

業績ハイライト

－ 2026年3月期第2四半期決算について －



目次

1. 損益の状況	…	1
2. 自己資本比率の状況	…	4
3. 貸出金の状況	…	5
4. 預金の状況	…	6
5. 預かり資産の状況	…	7
6. 有価証券の状況	…	8
7. 金融再生法開示債権の状況	…	9
8. 経営指標	…	10
9. 2026年3月期通期業績予想及び配当方針	…	10

1. 損益の状況

① じもとホールディングス連結

(単位:百万円、%)

	2025年9月期			2024年9月期	2025年3月期 (参考)
	前年同期比	増減率			
連結経常収益	21,609	2,453	12.8	19,156	38,274
経常利益	1,464	△ 758	△ 34.1	2,223	2,130
親会社株主に帰属する中間純利益	1,482	68	4.8	1,414	1,563

- じもとホールディングスの連結経常収益は、前年同期比24億53百万円増加の216億9百万円となりました。
- 経常利益は、前年同期比7億58百万円減少の14億64百万円となりました。
- 親会社株主に帰属する中間純利益は、前年同期比68百万円増加の14億82百万円となりました。

② 2行合算

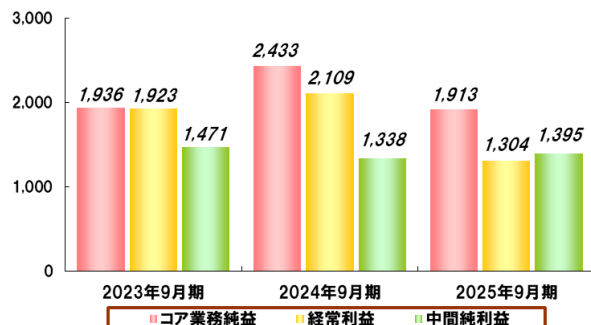
(単位:百万円、%)

	2025年9月期			2024年9月期	2025年3月期 (参考)
	前年同期比	増減率			
経常収益	18,956	2,321	13.9	16,634	32,898
業務粗利益	12,490	△ 464	△ 3.5	12,955	25,659
資金利益	12,207	580	4.9	11,627	23,145
役務取引等利益	751	△ 452	△ 37.6	1,204	2,562
その他業務利益	△ 468	△ 591	-	123	△ 48
うち国債等債券損益	△ 462	△ 414	-	△ 47	△ 181
経費(除く臨時処理分)	11,039	470	4.4	10,569	21,173
うち人件費	5,191	229	4.6	4,961	10,025
うち物件費	4,947	203	4.2	4,743	9,447
実質業務純益(注1)	1,451	△ 934	△ 39.1	2,386	4,485
コア業務純益(注2)	1,913	△ 519	△ 21.3	2,433	4,667
除く投資信託解約損益	1,900	△ 522	△ 21.5	2,422	4,650
①一般貸倒引当金繰入額	115	17	18.1	98	△ 302
業務純益	1,335	△ 952	△ 41.6	2,288	4,788
臨時損益	△ 31	147	-	△ 178	△ 2,929
②うち不良債権処理額	824	372	82.6	451	2,415
うち個別貸倒引当金繰入額	384	204	114.2	179	1,723
③うち貸倒引当金戻入益	125	10	9.1	115	-
④うち偶発損失引当金戻入益	58	△ 108	△ 64.9	166	-
うち株式等関係損益	556	556	-	△ 0	△ 221
経常利益	1,304	△ 805	△ 38.1	2,109	1,858
特別損益	295	351	-	△ 55	△ 205
法人税等合計(△)	204	△ 510	△ 71.3	714	266
うち法人税等調整額(△)	89	△ 343	△ 79.2	433	△ 207
中間純利益	1,395	56	4.2	1,338	1,385
与信関係費用①+②-③-④	755	488	183.0	266	2,112

(注1) 実質業務純益=業務純益(一般貸倒引当金繰入前)

(注2) コア業務純益=実質業務純益-国債等債券損益

(単位:百万円)



- 2行合算の経常収益は、前年同期比23億21百万円増加の189億56百万円となりました。
- 銀行の本業の収益力を表すコア業務純益は、役務取引等利益の減少や経費の増加などから、前年同期比5億19百万円減少の19億13百万円となりました。
- 与信関係費用は、不良債権処理額の増加などにより、前年同期比4億88百万円増加の7億55百万円となりました。
- 経常利益は、前年同期比8億5百万円減少の13億4百万円、中間純利益は、前年同期比56百万円増加の13億95百万円となりました。

1. 損益の状況

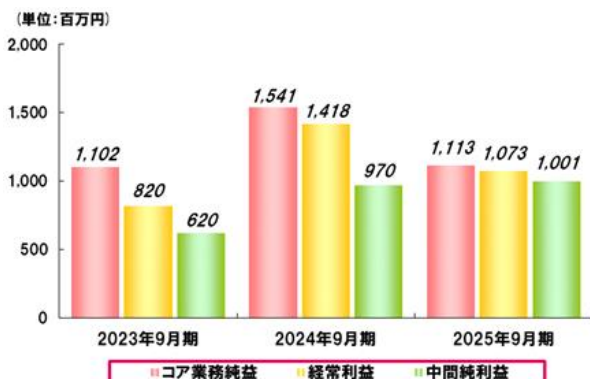
③ きらやか銀行単体

(単位:百万円、%)

	2025年9月期		増減率	2024年9月期	2025年3月期 (参考)
		前年同期比			
経常収益	9,557	690	7.7	8,867	17,083
業務粗利益	6,683	△275	△3.9	6,958	13,762
資金利益	6,128	223	3.7	5,905	11,704
うち貸出金利息	6,535	708	12.1	5,827	11,785
うち有価証券利息配当金	388	233	149.6	155	394
うち預金等利息	1,037	829	399.4	207	749
役務取引等利益	688	△216	△23.8	904	1,963
その他業務利益	△134	△282	-	148	94
うち国債等債券損益	△128	△102	-	△25	△31
経費(除く臨時処理分)	5,697	255	4.6	5,442	10,924
うち人件費	2,650	163	6.5	2,487	5,115
うち物件費	2,601	91	3.6	2,509	4,942
実質業務純益(注1)	985	△530	△35.0	1,516	2,838
コア業務純益(注2)	1,113	△427	△27.7	1,541	2,870
(除く投資信託解約損益)	1,113	△427	△27.7	1,541	2,870
①一般貸倒引当金繰入額	-	-	-	-	△329
業務純益	985	△530	△35.0	1,516	3,168
臨時損益	88	185	-	△97	△2,768
②うち不良債権処理額	222	34	18.1	188	1,938
うち個別貸倒引当金繰入額	-	-	-	-	1,411
③うち貸倒引当金戻入益	125	10	9.1	115	-
④うち偶発損失引当金戻入益	58	△108	△64.9	166	-
うち株式等関係損益	113	255	-	△141	△428
経常利益	1,073	△345	△24.3	1,418	399
特別損益	1	29	-	△28	△15
法人税等合計(△)	72	△346	△82.6	419	△116
うち法人税等調整額(△)	62	△345	△84.6	408	△137
中間純利益	1,001	30	3.1	970	500
与信関係費用①+②-③-④	37	131	-	△93	1,609

(注1) 実質業務純益=業務純益(一般貸倒引当金繰入前)

(注2) コア業務純益=実質業務純益-国債等債券損益



- 経常収益は、貸出金利息や有価証券利息配当金が増加したことなどから、前年同期比6億90百万円増加の95億57百万円となりました。
- 銀行の本業の収益力を表すコア業務純益は、役務取引等利益の減少や経費の増加などにより、前年同期比4億27百万円減少の11億13百万円となりました。
- 与信関係費用は、偶発損失引当金戻入益が減少したことなどから、前年同期比1億31百万円増加の37百万円となりました。
- 経常利益は、前年同期比3億45百万円減少の10億73百万円となりました。中間純利益は、法人税等調整額が減少したことなどにより、前年同期比30百万円増加の10億1百万円となり、増収増益の決算となりました。

1. 損益の状況

④ 仙台銀行単体

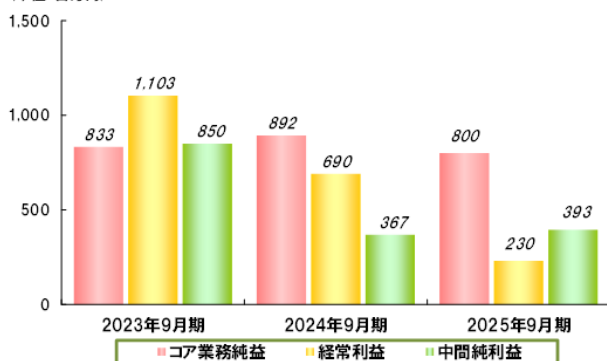
(単位:百万円、%)

	2025年9月期			2024年9月期	2025年3月期 (参考)
		前年同期比	増減率		
経常収益	9,398	1,631	21.0	7,767	15,815
業務粗利益	5,807	△ 189	△ 3.1	5,997	11,896
資金利益	6,079	356	6.2	5,722	11,440
うち貸出金利息	6,825	1,142	20.1	5,683	11,790
うち有価証券利息配当金	343	195	131.1	148	353
うち預金等利息	1,125	932	482.3	193	828
役務取引等利益	62	△ 236	△ 79.0	299	598
その他業務利益	△ 334	△ 309	-	△ 24	△ 142
うち国債等債券損益	△ 334	△ 311	-	△ 22	△ 150
経費(除く臨時処理分)	5,341	214	4.1	5,127	10,249
うち人件費	2,541	66	2.6	2,474	4,909
うち物件費	2,345	111	5.0	2,233	4,504
実質業務純益(注1)	465	△ 404	△ 46.4	869	1,646
コア業務純益(注2)	800	△ 92	△ 10.3	892	1,797
(除く投資信託解約損益)	787	△ 94	△ 10.6	881	1,780
①一般貸倒引当金繰入額	115	17	18.1	98	27
業務純益	350	△ 421	△ 54.6	771	1,619
臨時損益	△ 119	△ 38	-	△ 81	△ 161
②うち不良債権処理額	602	338	128.6	263	476
うち個別貸倒引当金繰入額	384	204	114.2	179	311
③うち貸倒引当金戻入益	-	-	-	-	-
④うち偶発損失引当金戻入益	-	-	-	-	-
うち株式等関係損益	442	301	213.0	141	206
経常利益	230	△ 459	△ 66.5	690	1,458
特別損益	294	322	-	△ 27	△ 189
法人税等合計(△)	131	△ 163	△ 55.3	295	382
うち法人税等調整額(△)	27	2	10.4	24	△ 70
中間純利益	393	25	7.0	367	885
与信関係費用①+②-③-④	717	356	98.8	360	503

(注1) 実質業務純益=業務純益(一般貸倒引当金繰入前)

(注2) コア業務純益=実質業務純益-国債等債券損益

(単位:百万円)



● 経常収益は、貸出金利息の増加などにより資金利益が増加したことなどから、前年同期比16億31百万円増加の93億98百万円となりました。

● 銀行の本業の収益力を表すコア業務純益は、役務取引等利益の減少や物件費の増加などにより、前年同期比92百万円減少の8億円となりました。

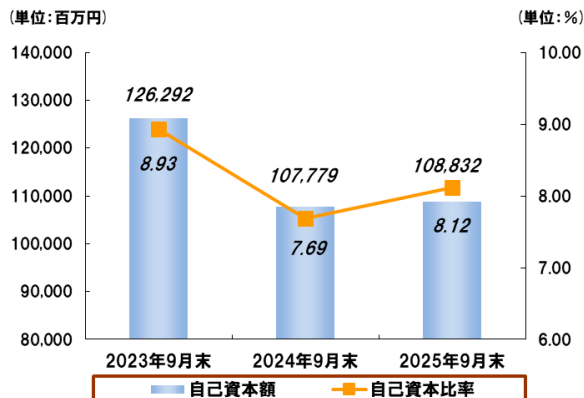
● 与信関係費用は、個別貸倒引当金繰入額が増加したことなどから、前年同期比3億56百万円増加の7億17百万円となりました。

● 経常利益は、前年同期比4億59百万円減少の2億30百万円、中間純利益は、特別利益を計上したほか、法人税等が減少したことなどから、前年同期比25百万円増加の3億93百万円と、増収増益の決算となりました。

2. 自己資本比率の状況

① じもとホールディングス連結

自己資本比率の推移



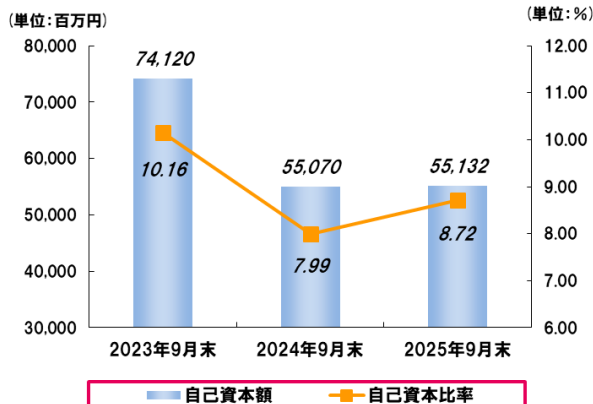
- じもとホールディングスの連結自己資本比率は、2024年9月末比0.43ポイント上昇の8.12%となりました。

(単位: %)

	2025年 9月末	2024年 9月末比	2024年 9月末
連結自己資本比率	8.12	0.43	7.69

② きらやか銀行

自己資本比率(単体)の推移



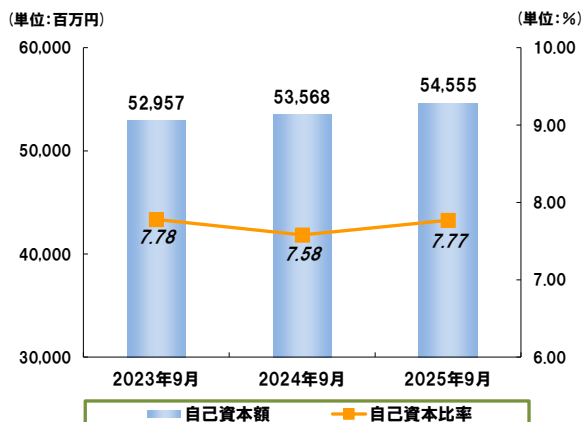
- 単体の自己資本比率は、中間純利益を10億1百万円計上したことによる自己資本額(分子)の増加やバーゼルⅢ最終化に伴う計測手法の見直しと貸出金残高の減少によるリスクアセット(分母)の減少により、2024年9月末比0.73ポイント上昇の8.72%となりました。

(単位: %)

	2025年 9月末	2024年 9月末比	2024年 9月末
自己資本比率[単体]	8.72	0.73	7.99
自己資本比率[連結]	8.54	0.73	7.81

③ 仙台銀行

自己資本比率(単体)の推移



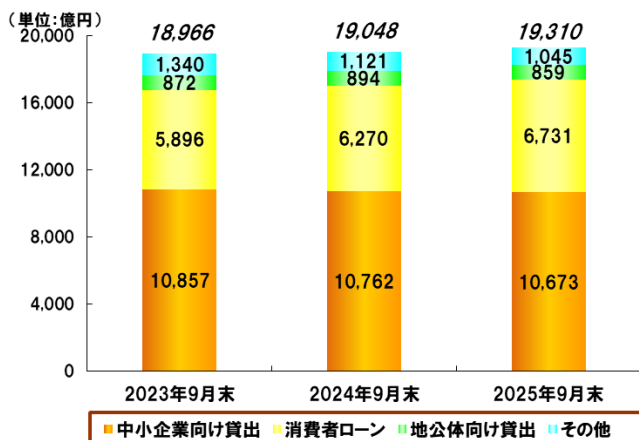
- 単体の自己資本比率は、中間純利益を3億93百万円計上したことによる自己資本額(分子)の増加やバーゼルⅢ最終化に伴うリスク計測手法の見直しによるリスクアセット(分母)の減少により、自己資本額の増加率がリスクアセットの増加率を上回ったことから、2024年9月末比0.19ポイント上昇し、7.77%となりました。

(単位: %)

	2025年 9月末	2024年 9月末比	2024年 9月末
自己資本比率[単体]	7.77	0.19	7.58
自己資本比率[連結]	7.77	0.19	7.58

3. 貸出金の状況

① 2行合算

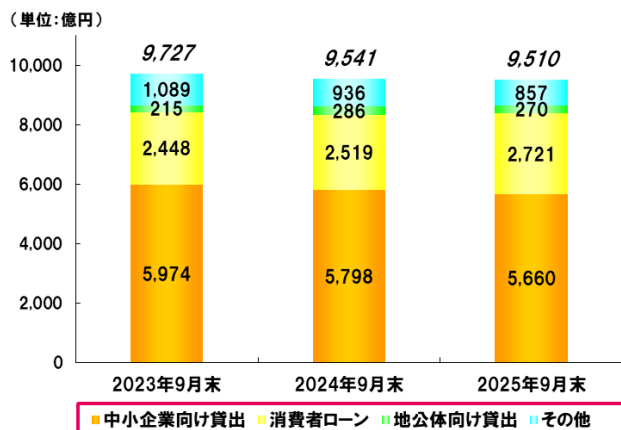


● 2行合算の貸出金残高は、2024年9月末比261億29百万円増加の1兆9,310億22百万円となりました。

(単位: 百万円、%)

	2025年9月末	2024年9月末比	増減率	2024年9月末
貸出金(末残)	1,931,022	26,129	1.3	1,904,892
うち中小企業向け貸出残高	1,067,331	△ 8,887	△ 0.8	1,076,218
うち消費者ローン	673,189	46,116	7.3	627,073
うち住宅ローン	595,472	23,070	4.0	572,401
うち地方公共団体向け貸出	85,939	△ 3,484	△ 3.8	89,424

② きらやか銀行

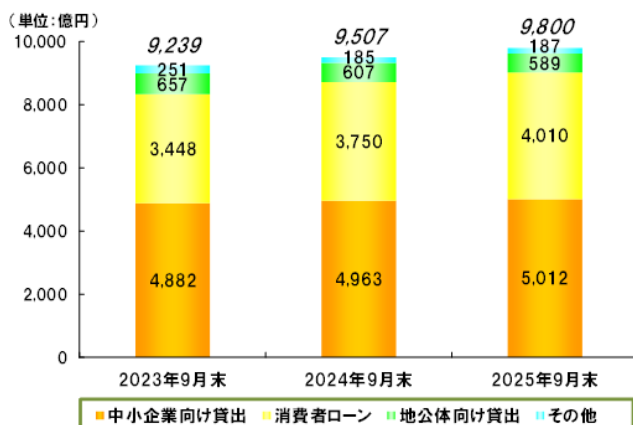


- 貸出金残高は、消費者ローンが増加しましたが、中小企業向け貸出が減少したことなどから、2024年9月末比31億83百万円減少の9,510億7百万円となりました。
- 中小企業向け貸出は、事業再生や事業整理の支援を行ったことにより、2024年9月末比137億54百万円減少の5,660億88百万円となりました。
- 消費者ローンは、2024年9月末比201億23百万円増加の2,721億12百万円となりました。
- 地方公共団体向け貸出は、2024年9月末比16億61百万円減少の270億36百万円となりました。

(単位: 百万円、%)

	2025年9月末	2024年9月末比	増減率	2024年9月末
貸出金(末残)	951,007	△ 3,183	△ 0.3	954,191
うち中小企業向け貸出残高	566,088	△ 13,754	△ 2.3	579,842
うち消費者ローン	272,112	20,123	7.9	251,989
うち住宅ローン	225,065	△ 1,711	△ 0.7	226,777
うち地方公共団体向け貸出	27,036	△ 1,661	△ 5.7	28,697

③ 仙台銀行



- 貸出金残高は、2024年9月末比293億13百万円増加の9,800億14百万円となり、仙台銀行として過去最高の貸出金残高となりました。
- 中小企業向け貸出は、スピード対応やオーダーメイド型融資の取扱いにより、新規取引先が増加したことなどから、2024年9月末比48億66百万円増加の5,012億43百万円となりました。
- 消費者ローンは、住宅ローンの増加などにより、2024年9月末比259億93百万円増加の4,010億77百万円となりました。
- 地方公共団体向け貸出は、2024年9月末比18億23百万円減少の589億3百万円となりました。

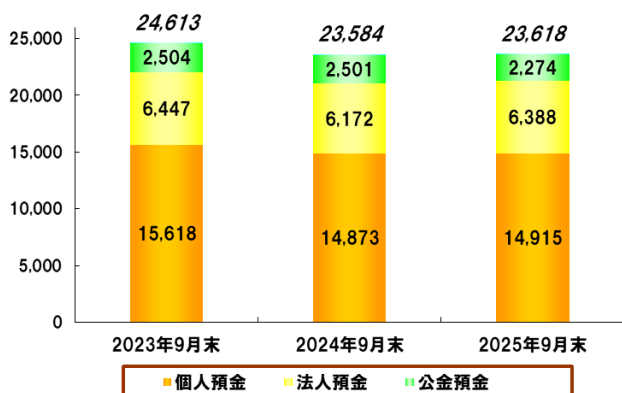
(単位: 百万円、%)

	2025年9月末	2024年9月末比	増減率	2024年9月末
貸出金(末残)	980,014	29,313	3.0	950,701
うち中小企業向け貸出残高	501,243	4,866	0.9	496,376
うち消費者ローン	401,077	25,993	6.9	375,084
うち住宅ローン	370,406	24,781	7.1	345,624
うち地方公共団体向け貸出	58,903	△ 1,823	△ 3.0	60,727

4. 預金（譲渡性預金を含む）の状況

① 2行合算

(単位:億円)



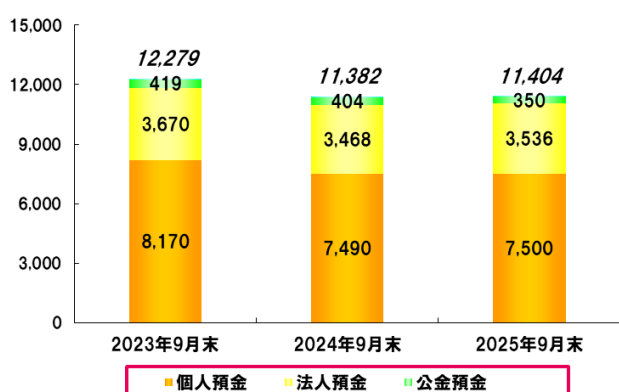
- 2行合算の預金残高は、2024年9月末比33億55百万円増加の2兆3,618億24百万円となりました。

(単位:百万円、%)

	2025年9月末	2024年9月末比	増減率	2024年9月末
預金(譲渡性預金含む)(末残)	2,361,824	3,355	0.1	2,358,469
うち個人預金	1,491,553	4,162	0.2	1,487,390
うち法人預金	638,824	21,609	3.5	617,215
うち公金預金	227,415	△ 22,708	△ 9.0	250,124

② きらやか銀行

(単位:億円)



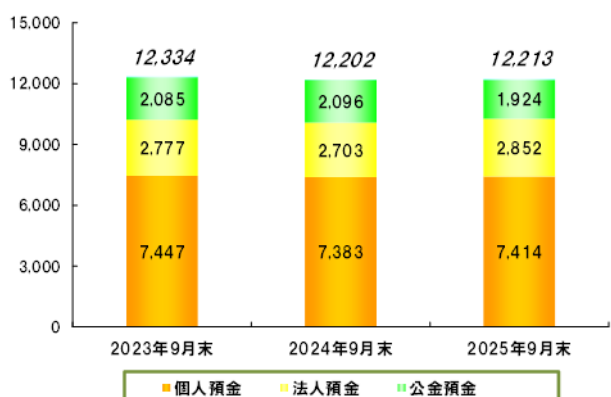
- 預金残高は、個人預金及び法人預金の増加により、2024年9月末比22億31百万円増加の1兆1,404億37百万円となりました
- 個人預金は、定期預金の増加により、2024年9月末比10億6百万円増加の7,500億93百万円となりました。
- 法人預金は、定期預金の増加により、2024年9月末比67億44百万円増加の3,536億13百万円となりました。
- 公金預金は、2024年9月末比54億43百万円減少の350億14百万円となりました。

(単位:百万円、%)

	2025年9月末	2024年9月末比	増減率	2024年9月末
預金(譲渡性預金含む)(末残)	1,140,437	2,231	0.1	1,138,205
うち個人預金	750,093	1,006	0.1	749,087
うち法人預金	353,613	6,744	1.9	346,869
うち公金預金	35,014	△ 5,443	△ 13.4	40,458

③ 仙台銀行

(単位:億円)



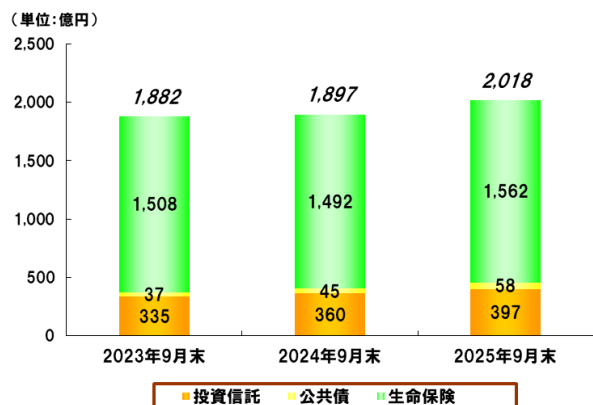
- 預金残高は、個人預金及び法人預金の増加により、2024年9月末比11億23百万円増加の1兆2,213億87百万円となりました。
- 個人預金は、定期預金の増加により、2024年9月末比31億56百万円増加の7,414億59百万円となりました。
- 法人預金は、インターネットバンキングの利用先増加などが進んだことから、2024年9月末比148億65百万円増加の2,852億11百万円となりました。
- 公金預金は、2024年9月末比172億65百万円減少の1,924億円となりました。

(単位:百万円、%)

	2025年9月末	2024年9月末比	増減率	2024年9月末
預金(譲渡性預金含む)(末残)	1,221,387	1,123	0.0	1,220,263
うち個人預金	741,459	3,156	0.4	738,303
うち法人預金	285,211	14,865	5.4	270,346
うち公金預金	192,400	△ 17,265	△ 8.2	209,665

5. 預かり資産の状況

① 2行合算

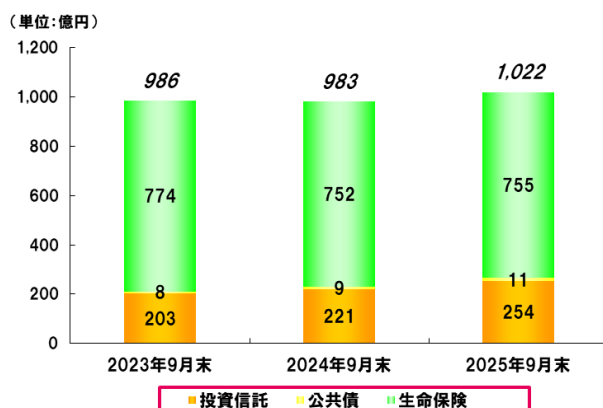


● 2行合算の預かり資産残高は、2024年9月末比120億52百万円増加の2,018億43百万円となりました。

(単位:百万円、%)

	2025年9月末	2024年9月末比	増減率	2024年9月末
預かり資産(末残)	201,843	12,052	6.3	189,791
うち投資信託	39,788	3,722	10.3	36,066
うち公共債(国債等)	5,846	1,329	29.4	4,517
うち生命保険	156,208	7,000	4.6	149,207

② きらやか銀行

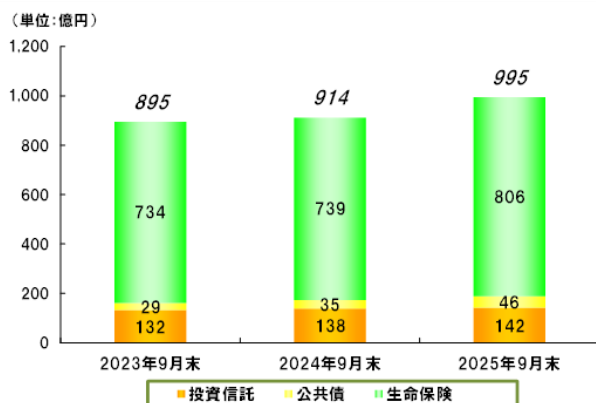


- 預かり資産残高は、2024年9月末比38億69百万円増加の1,022億54百万円となりました。
- 投資信託は、2024年9月末比33億11百万円増加の254億93百万円となりました。
- 公共債は、2024年9月末比1億90百万円増加の11億73百万円となりました。
- 生命保険は、2024年9月末比3億67百万円増加の755億87百万円となりました。

(単位:百万円、%)

	2025年9月末	2024年9月末比	増減率	2024年9月末
預かり資産(末残)	102,254	3,869	3.9	98,385
うち投信信託	25,493	3,311	14.9	22,182
うち公共債(国債等)	1,173	190	19.4	982
うち生命保険	75,587	367	0.4	75,219

③ 仙台銀行



- 預かり資産残高は、2024年9月末比81億82百万円増加の995億89百万円となりました。
- 投資信託は、2024年9月末比4億11百万円増加の142億95百万円となりました。
- 公共債は、2024年9月末比11億38百万円増加の46億73百万円となりました。
- 生命保険は、2024年9月末比66億33百万円増加の806億20百万円となりました。

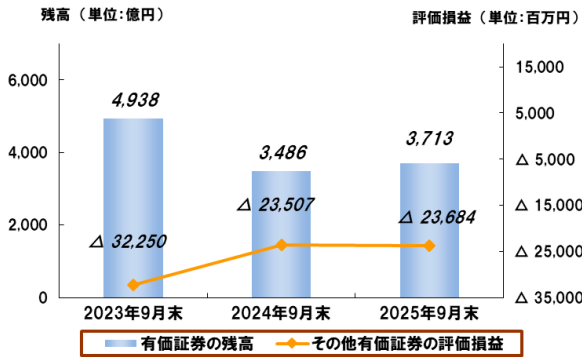
(単位:百万円、%)

	2025年9月末	2024年9月末比	増減率	2024年9月末
預かり資産(末残)	99,589	8,182	8.9	91,406
うち投資信託	14,295	411	2.9	13,883
うち公共債(国債等)	4,673	1,138	32.2	3,534
うち生命保険	80,620	6,633	8.9	73,987

6. 有価証券の状況

① 2行合算

- 2行合算の有価証券残高は、2024年9月末比227億22百万円増加の3,713億30百万円となりました。
- その他有価証券の評価損益は、2024年9月末比1億76百万円悪化し、236億84百万円の評価損となりました。



① 有価証券の残高

(単位: 百万円, %)

	2025年9月末	2024年9月末比	増減率	2024年9月末
有 価 証 券	371,330	22,722	6.5	348,608
国 債	46,732	41,561	803.7	5,171
地 方 債	35,726	178	0.5	35,547
社 債	51,146	120	0.2	51,026
株 式	10,036	392	4.0	9,643
そ の 他 証 券	227,688	△ 19,531	△ 7.9	247,219

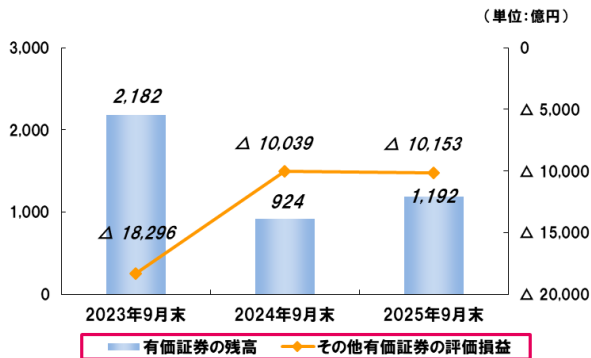
② その他有価証券の評価損益

(単位: 百万円)

	2025年9月末	2024年9月末比	2024年9月末
そ の 他 有 価 証 券	△ 23,684	△ 176	△ 23,507
株 式	1,134	636	498
債 券	△ 1,485	△ 803	△ 681
そ の 他	△ 23,333	△ 9	△ 23,324

② きらやか銀行

- 有価証券残高は、投資環境や市場動向を踏まえて投資を行ったことで、2024年9月末比268億67百万円増加し、1,192億98百万円となりました。
- その他有価証券の評価損益は、国内金利上昇の影響を受けたことなどから、2024年9月末比1億14百万円悪化し、101億53百万円の評価損となりました。



① 有価証券の残高

(単位: 百万円, %)

	2025年9月末	2024年9月末比	増減率	2024年9月末
有 価 証 券	119,298	26,867	29.0	92,431
国 債	29,772	29,772	-	0
地 方 債	0	0	-	0
社 債	15,198	△ 1,990	△ 11.5	17,188
株 式	6,626	487	7.9	6,139
そ の 他 証 券	67,701	△ 1,402	△ 2.0	69,103

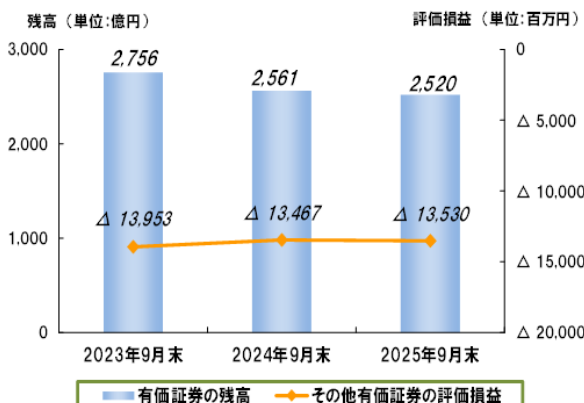
② その他有価証券の評価損益

(単位: 百万円)

	2025年9月末	2024年9月末比	2024年9月末
そ の 他 有 価 証 券	△ 10,153	△ 114	△ 10,039
株 式	272	202	70
債 券	△ 233	△ 121	△ 111
そ の 他	△ 10,193	△ 196	△ 9,997

③ 仙台銀行

- 有価証券残高は、投資環境や市場動向を踏まえたポジションの見直しにより、2024年9月末比41億45百万円減少し、2,520億31百万円となりました。
- その他有価証券の評価損益は、2024年9月末比62百万円悪化し、135億30百万円の評価損となりました。



① 有価証券の残高

(単位: 百万円, %)

	2025年9月末	2024年9月末比	増減率	2024年9月末
有 価 証 券	252,031	△ 4,145	△ 1.6	256,176
国 債	16,959	11,788	227.9	5,171
地 方 債	35,726	178	0.5	35,547
社 債	35,948	2,110	6.2	33,837
株 式	3,409	△ 94	△ 2.7	3,504
そ の 他 証 券	159,986	△ 18,128	△ 10.1	178,115

② その他有価証券の評価損益

(単位: 百万円)

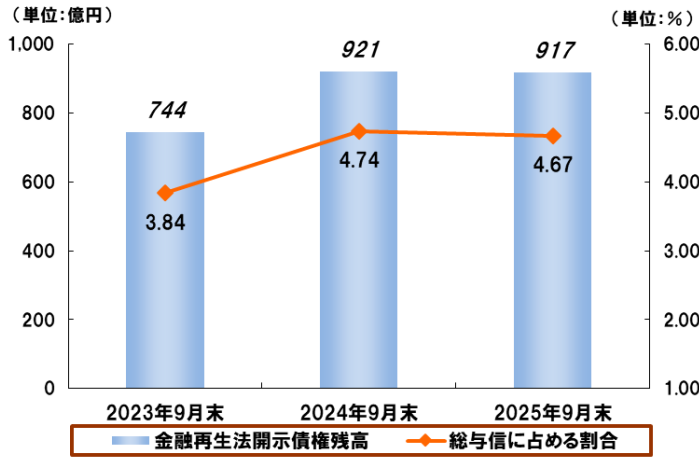
	2025年9月末	2024年9月末比	2024年9月末
そ の 他 有 価 証 券	△ 13,530	△ 62	△ 13,467
株 式	861	433	428
債 券	△ 1,252	△ 682	△ 569
そ の 他	△ 13,139	186	△ 13,326

(注) その他有価証券の評価については、決算日の市場価格に基づいております。

7. 金融再生法開示債権の状況

① 2行合算

- 金融再生法開示債権の残高（要管理債権以下の合計額）は、2024年9月末比3億63百万円減少の917億66百万円となりました。
- 総与信額に占める割合は、2024年9月末比0.07ポイント改善し、4.67%となりました。



①金融再生法開示債権残高 (単位:百万円、%)

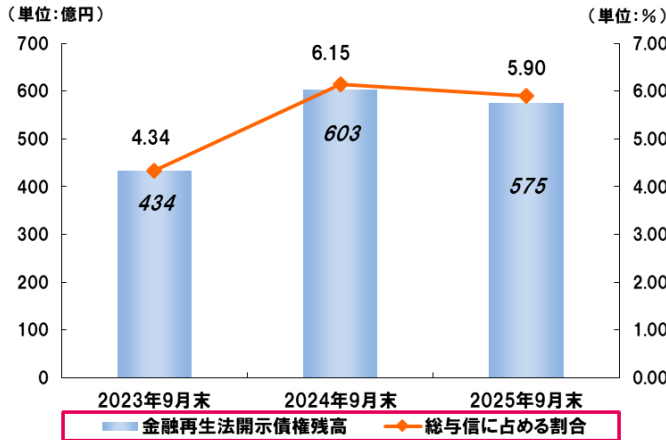
	2025年9月末		2024年9月末
	2025年9月末	2024年9月末比	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	14,652	△ 2,129	16,781
危険債権	73,614	1,755	71,859
要管理債権	3,499	11	3,488
合計 (A)	91,766	△ 363	92,129
正常債権	1,872,041	23,129	1,848,911
総与信額 (B)	1,963,807	22,766	1,941,041
(A / B)	4.67	△ 0.07	4.74

②金融再生法開示債権の保全状況(2025年9月末) (単位:百万円、%)

	債権額 (A)	保全額 (B)	保全率 (B/A)		
			担保保証等	貸倒引当金	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	14,652	14,652	6,452	8,200	100.00
危険債権	73,614	64,047	50,180	13,866	87.00
要管理債権	3,499	2,130	1,693	436	60.88
合計	91,766	80,830	58,326	22,503	88.08

② きらやか銀行

- 金融再生法開示債権の残高（要管理債権以下の合計額）は、取引先の財務改善や事業再生に向けた支援を実施し、2024年9月末比27億86百万円減少の575億38百万円となりました。
- 総与信額に占める割合は、2024年9月末比0.25ポイント低下し5.90%となりました。



①金融再生法開示債権残高 (単位:百万円、%)

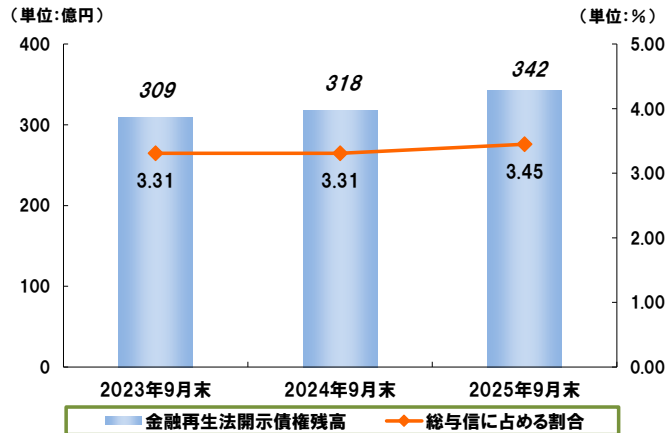
	2025年9月末		2024年9月末
	2025年9月末	2024年9月末比	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	11,148	△ 2,956	14,104
危険債権	45,830	△ 0	45,831
要管理債権	559	169	389
合計 (A)	57,538	△ 2,786	60,325
正常債権	916,534	△ 3,392	919,927
総与信額 (B)	974,073	△ 6,178	980,252
(A / B)	5.90	△ 0.25	6.15

②金融再生法開示債権の保全状況(2025年9月末) (単位:百万円、%)

	債権額 (A)	保全額 (B)	保全率 (B/A)		
			担保保証等	貸倒引当金	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	11,148	11,148	4,136	7,012	100.00
危険債権	45,830	37,101	27,087	10,013	80.95
要管理債権	559	125	83	41	22.43
合計	57,538	48,375	31,307	17,067	84.07

③ 仙台銀行

- 金融再生法開示債権の残高（要管理債権以下の合計額）は、物価高等の影響に伴う取引先の業況悪化により、2024年9月末比24億23百万円増加の342億27百万円となりました。
- 総与信額に占める割合は、2024年9月末比0.14ポイント上昇し3.45%となりました。



①金融再生法開示債権残高 (単位:百万円、%)

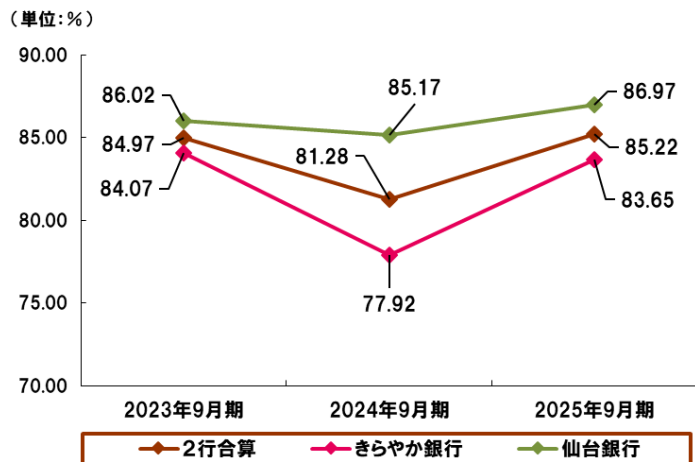
	2025年9月末		2024年9月末
	2025年9月末	2024年9月末比	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,503	826	2,677
危険債権	27,783	1,755	26,027
要管理債権	2,940	△ 158	3,098
合計 (A)	34,227	2,423	31,803
正常債権	955,506	26,521	928,984
総与信額 (B)	989,733	28,945	960,788
(A / B)	3.45	0.14	3.31

②金融再生法開示債権の保全状況(2025年9月末) (単位:百万円、%)

	債権額 (A)	保全額 (B)	保全率 (B/A)		
			担保保証等	貸倒引当金	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,503	3,503	2,315	1,187	100.00
危険債権	27,783	26,946	23,093	3,853	96.98
要管理債権	2,940	2,005	1,610	395	68.19
合計	34,227	32,455	27,019	5,436	94.82

8. 経営指標

- 2行合算のコアOHR（債券関係損益を除く）は、2024年9月期比3.94ポイント上昇し、85.22%となりました。



(単位:%)

		2025年9月期	2024年9月期比	2024年9月期
コアOHR	2行合算	85.22	3.94	81.28
	きらやか銀行	83.65	5.73	77.92
	仙台銀行	86.97	1.80	85.17

9. 2026年3月期 通期業績予想及び配当方針

① じもとホールディングスの連結業績予想及び配当方針

— 直近公表の予想から修正無 —

- 2026年3月期の連結業績予想は、経常利益22億円、親会社株主に帰属する当期純利益17億円を見込んでおります。
- 2026年3月期の中間配当を見送り、期末配当に一本化のうえ、1株あたり年間5円といたします。

【業績予想】

(単位:百万円)

	2026年3月期	(参考) 2025年3月期 実績
経常利益	2,200	2,130
親会社株主に 帰属する当期純利益	1,700	1,563

【配当予想】

基準日	中間	期末	年間
2026年3月期	0円00銭	5円00銭	5円00銭
(参考)2025年3月期	0円00銭	5円00銭	5円00銭

② 子銀行の個別業績予想

- きらやか銀行単体ベースでは、経常利益7億円、当期純利益5億円を見込んでおります。
- 仙台銀行単体ベースでは、経常利益13億円、当期純利益11億円を見込んでおります。

きらやか銀行

(単位:百万円)

	2026年3月期	(参考) 2025年3月期 実績
経常利益	700	399
当期純利益	500	500

仙台銀行

(単位:百万円)

	2026年3月期	(参考) 2025年3月期 実績
経常利益	1,300	1,458
当期純利益	1,100	885